

顧客管理(法人)アプリ

OPERATING MANUAL

2022.02.28

アプリの概要 P02

Worksアプリの基本 P03

01 顧客情報の登録 P05

02 活動履歴の登録 P06

03 データの活用 P07

03-1 各種検索・検索条件の保存(カスタムリスト)

03-2 一覧表示の設定・グラフ作成

03-3 顧客詳細画面・コメント機能

04 アプリのカスタマイズ P11

04-1 アプリ名・アイコン・カラー等を変更する
各種機能を追加する

04-2 顧客情報の項目を変更する

04-3 顧客情報の項目を変更する [実例1]
→ 初期設定にはない「担当者様」の項目を追加する

04-4 顧客情報の項目を変更する [実例2]
→ 顧客情報の「業種」項目の選択肢に「水産養殖業」を追加する

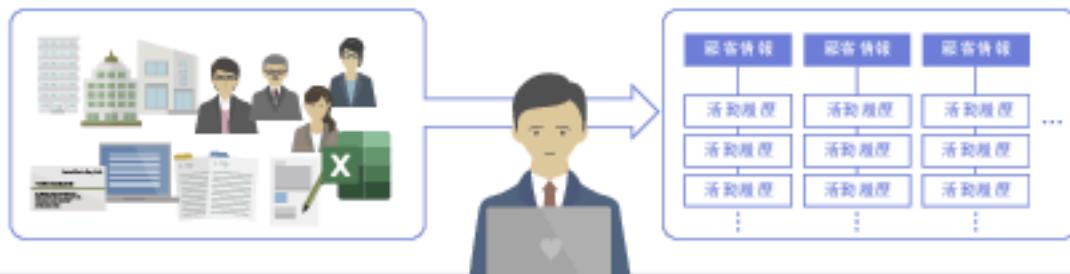
04-5 活動履歴の項目を変更する



顧客情報とその顧客に対しての活動履歴を一元管理!

顧客管理(法人)
アプリの概要

顧客の情報を登録してデータ化、さらにその顧客に対してどんな活動をしたかを
顧客情報に紐づけて「1:多」の構成で登録して管理することができます。



顧客詳細画面



顧客情報 [レコードとして登録]

[会社情報] <ul style="list-style-type: none"> ● 会社名 ● 電話番号 ● FAX ● 住所 ● URL ● 設立年月日 	<ul style="list-style-type: none"> ● 資本金 ● 業種 ● 代表者 ● 代表者 ● 備考欄 ● 営業担当
--	--



活動履歴 [サブレコードとして登録]

<ul style="list-style-type: none"> ● 日時 ● 対応者 	<ul style="list-style-type: none"> ● 活動種別 ● 内容
---	--



顧客一覧画面



 シンプル設計なので迷わず使えます。

 入力項目は、変更・追加・削除可能!
状況に合わせカスタマイズできます。

 キーワード検索や絞り込み検索で、
必要な情報に素早くアクセス&活用!

 コメント機能でユーザー間の
コミュニケーションも可能!

アプリご利用のメリット

DB化

情報をデータベースとして一元管理できるのでロスをなくし業務効率化できます。

クラウド化

データはクラウド上に保存されるので、ネット環境さえあればいつでも、どこからでもアクセスできます。

データ活用

蓄積されたデータから一定条件のものを抽出したり、グラフを作成したりと様々な活用が可能です。

拡張

アプリの連携やAPIの利用も可能。アプリ単体だけではなく、オリジナルシステムとして拡張していくことも可能です。

02

サスケWorksへのログインはこちら ▶ <https://store.work-s.app/JP/login.cgi>

上記はアプリを利用することのできるユーザー アカウントのログイン画面です。

管理者アカウントで管理画面へログインする場合はこちら <https://my.saaske.com/>

Works App Storeから入手したアプリへのアクセス

サスケ Works にログインし、[ユーザースペース](#)へ移動します。入手したアプリはこのユーザースペースに追加されます。



マイアプリ

ご自身で追加したアプリと、他のユーザーが追加したアプリでご自身がお気に入りに登録したアプリが表示されます。

スペースアプリ

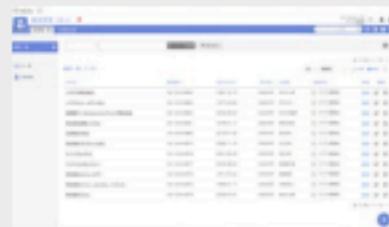
ご自身を含めた同スペース内のユーザーが使用している全てのアプリが表示されます。（ご自身に観察権限が付与されていないアプリは表示されません。）

Worksアプリの操作は3つの基本画面から行います



レコード登録画面

レコードを登録する画面です。項目に沿って入力するだけなので、迷うことなくデータを登録できます。



レコード一覧画面

登録されたレコードの一覧を表示する画面です。この画面から、各種検索ができるので必要なレコードを探したり、一定の条件で絞り込んだレコードを抽出することもできます。



レコード詳細画面

登録されたレコードの詳細を表示する画面です。レコードに紐付けるサブレコードの登録はこの画面から行います。承認候補やコメント機能などは、この画面に設置されます。

レコードとサブレコード

顧客情報とその顧客への活動履歴を管理する場合、顧客情報が 親 = レコードとなり、その顧客に対して行ったアプローチ、活動履歴の情報が 子 = サブレコードとなります。親となる情報 1 に紐付けて、子となる情報をどんどん登録していくというデータ構成が基本になります。

レコード = 親となる情報

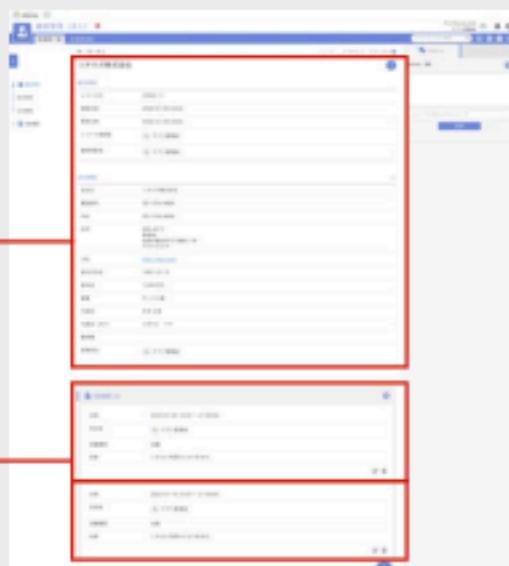
このアプリでは **顧客情報**

サブレコード = 子となる情報

活動履歴

1 : 複数

レコード・サブレコードのデータの関係性を様々なシチュエーションに当てはめていくことで、必要なデータが関連づけながら蓄積し、データベースとなっていきます。Works アプリの最も基本的なデータ構造です。



▲レコード詳細画面

01 顧客情報の登録

02 活動履歴の登録

01 顧客情報の登録

02 活動履歴の登録

03 データの活用

04 アプリのカスタマイズ

01 顧客情報の登録

レコードを登録する



[会社情報]
●会社名
●電話番号
●FAX
●住所

●URL
●設立年月日
●資本金
●業種

●代表者
●代表者
●備考欄
●営業担当

[基本情報]
●レコードID
●登録日時
●更新日時
●レコード登録者

このアプリでは、予め上記の項目が設定されています。この項目はカスタマイズすることもできます。

顧客登録タブ



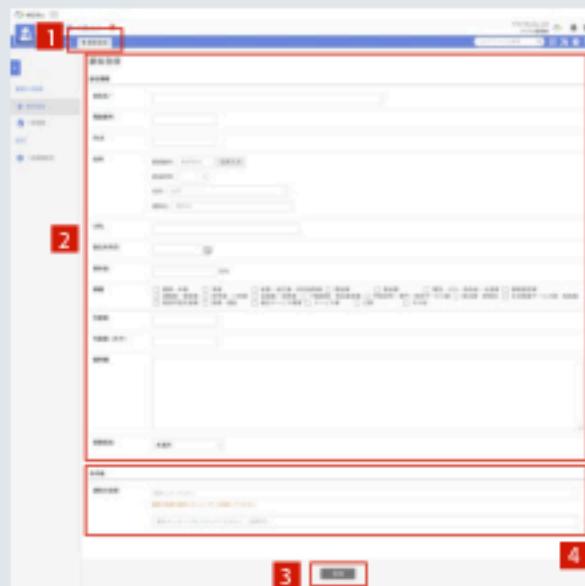
アプリにアクセスすると 顧客一覧画面 が開きます。

レコードにデータを登録するには ① 顧客登録タブ から 登録画面へ移動します。

- ② 顧客登録画面は、設定されている項目の入力フォームです。
項目に沿って情報を入力してください。
- ③ 入力し終えたら「登録」ボタンをクリックして登録を完了してください。
- ④ 複数のユーザーで利用している場合は、レコードを登録時に、
通知を送ることができます。
一番下に表示されている通知の送信から、通知を送りたいユーザーを選択してコメントを入力してください。

※アピリストアから入手したアプリしたには、サンプルのデータが登録されています。必要に応じてサンプルデータを消去してください。

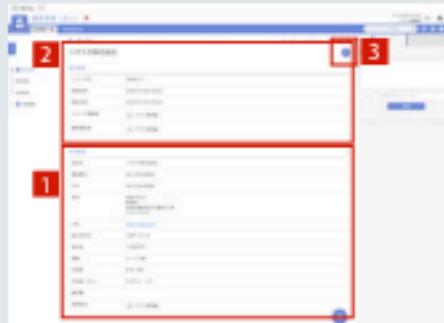
- ① レコード一括登録方法はこちら（サクセスWorxsヘルプセンター）
- ② レコードの登録の詳細はこちら（サクセスWorxsヘルプセンター）
- ③ レコード一括登録方法はこちら（サクセスWorxsヘルプセンター）



詳細画面で登録された顧客情報を確認する

顧客一覧タブから一覧画面を開き、登録した顧客情報の「詳細」から
顧客詳細画面を開きます。

- ① 入力した情報は、「会社情報」として各項目に登録されます。
- ② 「基本情報」は自動的に登録されます。
- ③ ⓘ アイコンから登録されたデータの修正や複製・削除す
ることができます。



01 顧客情報の登録

02 活動履歴の登録

03 データの活用

04 アプリのカスタマイズ

02 活動履歴の登録 ————— サブレコードを登録する



- 日時
- 活動種別
- 対応者
- 内容

このアプリでは、予め上記の項目が設定されています。この項目はカスタマイズすることもできます。

顧客一覧タブ



顧客一覧タブから **顧客一覧画面** を開き、活動履歴を登録する顧客の**詳細画面**を開きます。

顧客詳細画面の右下の **① + マーク** から **活動履歴の登録画面**を開きます。

② 活動履歴登録画面は、設定されている項目の入力フォームです。
項目に沿って情報を入力してください。

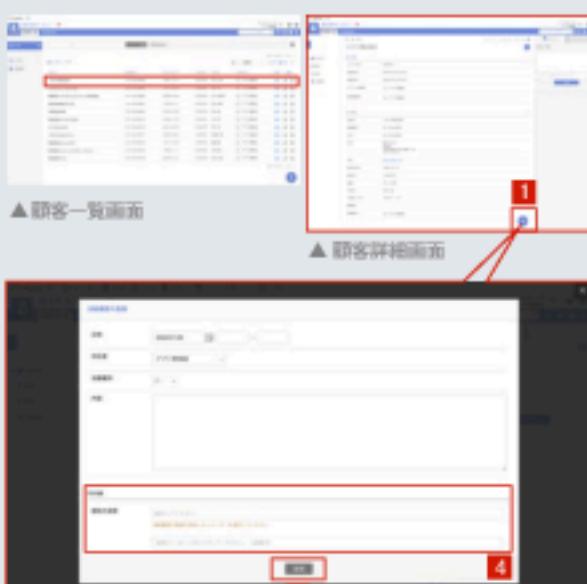
③ 入力し終えたら「登録」ボタンをクリックして登録を完了してください。

④ 複数のユーザーで利用している場合は、レコードを登録時に、
通知を送ることができます。
一番下に表示されている通知の送信から、通知を送りたいユーザーを選択してコメントを入力してください。

※複数のユーザーでアプリ利用するには、
Basic プラン以上の契約が必要です。

※アプリストアから入手したアプリには、サンプルのデータが登録
されています。必要に応じてサンプルデータを消去してください。

⑤ サブレコードの登録の詳細はこちる（サクセスWorksヘルプセンター）

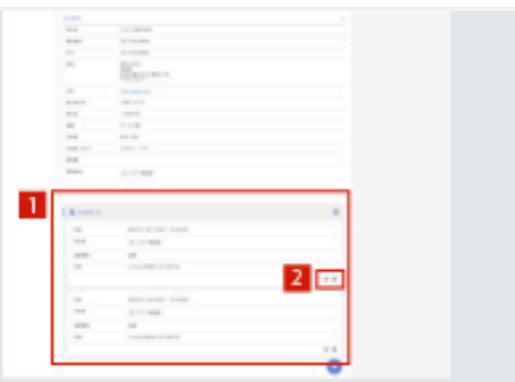


▲ 顧客一覧画面
▲ 顧客詳細画面
▲ 活動履歴登録画面

詳細画面で登録された活動履歴を確認する

活動履歴を登録すると、そのまま顧客詳細画面が表示されます。

- ①** 入力した情報は、会社情報の下部に登録されます。
活動履歴は、顧客情報に対して複数登録でき、新しく登録した情報が
上に表示され、時系列に並んでいきます。
- ②** 「えんぴつ」アイコンから登録したデータの修正、「ごみ箱」アイコン
からデータの削除ができます。



03 データの活用

- 03-1 各種検索・検索条件の保存（カスタムリスト）
- 03-2 一覧表示の設定・グラフ作成
- 03-3 顧客詳細画面・コメント機能

01 顧客情報の登録

02 活動履歴の登録

03 データの活用

04 アプリのカスタマイズ

03-1 各種検索・検索条件の保存(カスタムリスト)

顧客一覧タブ

1 キーワード検索

目的のレコードを探すためにテキストで検索することができます。

企業名	▼ サイオウガ	キーワード検索	▼ 絞り込み
-----	---------	---------	--------

項目を指定せずにキーワード検索をすると、登録されている全てのレコードデータから入力したテキストを検索します

② キーワード検索 (サスケWorksヘルプセンター)

2 絞り込み検索

レコードの各項目に検索条件を設定することで、一定の条件を満たすレコードの一覧を表示することができます。例えば、全顧客の中から、今月登録した顧客だけのリストを表示させる、等が可能です

- 2 検索フォーム右側の「絞り込み」ボタン選択で絞り込み条件を設定する画面が開きます。
- 3 設定画面で各レコード項目に検索条件を設定し「詳細検索」ボタンを選択すると、設定した条件を満たすレコードの一覧が検索結果として表示されます。

③ 絞り込み検索 (サスケWorksヘルプセンター)

④ カスタムリスト (サスケWorksヘルプセンター)

4 カスタムリスト(検索条件の保存)

任意に検索条件を作成して絞り込み検索を行い、設定した条件を保存しておく機能をカスタムリストと言います。同じ条件で何度も検索する時に、カスタムリストに検索条件を保存しておくことで、すぐ呼び出しができるので便利な機能です。

- 2 ③ の操作で絞り込んだ検索結果が表示されたら、④ に保存名を入力して「保存」ボタンをクリックすれば、カスタムリストが保存されます。
- 3 保存されたカスタムリストは、⑤ に表示されるので、1クリックで設定した検索条件の結果を表示させることができます。

⑤ カスタムリスト (サスケWorksヘルプセンター)

01 顧客情報の登録

02 活動履歴の登録

03 データの活用

04 アプリのカスタマイズ

03-2 一覧表示の設定・グラフ作成

顧客一覧タブ

顧客一覧 (1件)

顧客名	顧客番号	誕生日	誕生日	性別	登録元
会社名	00-1234-0001	1987-12-01	1,000円	日本七郎	アラバマ支店
会社名	00-1234-0002	1991-04-01	1,000円	井手一郎	アラバマ支店
会社名	00-1234-0003	2005-09-24	1,000円	井川美穂子	アラバマ支店
会社名	00-1234-0004	1979-01-01	1,000円	神谷博史	アラバマ支店
会社名	00-1234-0005	2019-01-31	1,000円	高田幸	アラバマ支店
会社名	00-1234-0006	2008-11-01	1,000円	立石栄	アラバマ支店

表示方法

「一覧表示」と「カレンダー表示」を切り替えることができます。(カレンダー表示は日付項目が必要です)

② カレンダー形式での表示方法 (サスケWorxヘルプセンター)

表示件数と並び順の設定

1ページに表示させる件数と表示の並び順を変更することができます。

表示項目の設定

「表示名」を選択する事で、リストから任意の項目を選択し、追加する事でパネルが増えます。

（）を選択する事で一覧の項目から削除ができます。

（）から任意の項目を移動することで順番を変更できます。

③ レコード一覧画面の項目表示・非表示について (サスケWorxヘルプセンター)

一覧表示設定を複製

他ユーザーの一覧表示設定を、自分のアカウントの一覧に複製して適用することができます。

④ 一覧表示設定を複製する (サスケWorxヘルプセンター)

2 グラフの作成

① アイコンからグラフの作成画面を開きます。

グラフの作成は、**ラベル項目**と**データ項目**を選択します。

それぞれの対象となる項目をブルダウンで選択することでグラフを作成できます。

用途によって、「棒グラフ」「折れ線グラフ」「円グラフ」「迷津グラフ」を選択できます。

作成したグラフは、名前をつけて保存すると、①の設定アイコンの横にグラフアイコンが表示され、そこからいつでも表示させることができます。

② ラベル項目は、選択項目、日付などで作成されている項目、データ項目は数値項目、計算式などで作成されている項目



③ グラフの作り方 (サスケWorxヘルプセンター)

01 顧客情報の登録

02 活動履歴の登録

03 データの活用

04 アプリのカスタマイズ

03-3 顧客詳細画面・コメント機能

顧客一覧画面から目的の顧客の「会社名」か「詳細」をクリックすると詳細画面が開きます。

The screenshot shows the customer detail screen with the following sections highlighted:

- 1 顧客情報 (レコード)**: Displays basic company information like name, address, and contact details.
- 2 活動履歴 (サブレコード)**: Shows a list of activity logs associated with the customer record.
- 3 コメント**: A section for user-to-user messaging.

Each section has numbered callouts indicating specific UI elements:

- 1: Red box around the main record table.
- 2: Red box around the activity log table.
- 3: Red box around the comment input field.
- 4: Blue plus icon in the top right of the activity log table.
- 5: Red trash bin icon in the bottom right of the activity log table.
- 6: Blue plus icon in the top right of the comment input field.

1 顧客情報 (レコード)

登録した「会社情報」の全ての項目が表示されます。
「基本情報」は「会社情報」を登録することで自動的に登録されます。

2 活動履歴 (サブレコード)

登録した「活動履歴」が表示されます。1件の「顧客情報」に対して複数の「活動履歴」を登録することができ、時系列に並んでいます。

3 コメント

ユーザー間でメッセージをやりとりを行えます。
コメント機能を利用するには、事前にユーザー登録が必要です。

① ユーザー追加について (サスケWorksヘルプセンター)

04 アプリのカスタマイズ

- 04-1 アプリ名・アイコン・カラー等を変更する、各種機能を追加する
- 04-2 顧客情報の項目を変更する
- 04-3 顧客情報の項目を変更する [実例1]
 - 初期設定にはない「担当者様」の項目を追加する
- 04-4 顧客情報の項目を変更する [実例2]
 - 顧客情報の「業種」項目の選択肢に「水産養殖業」を追加する
- 04-5 活動履歴の項目を変更する

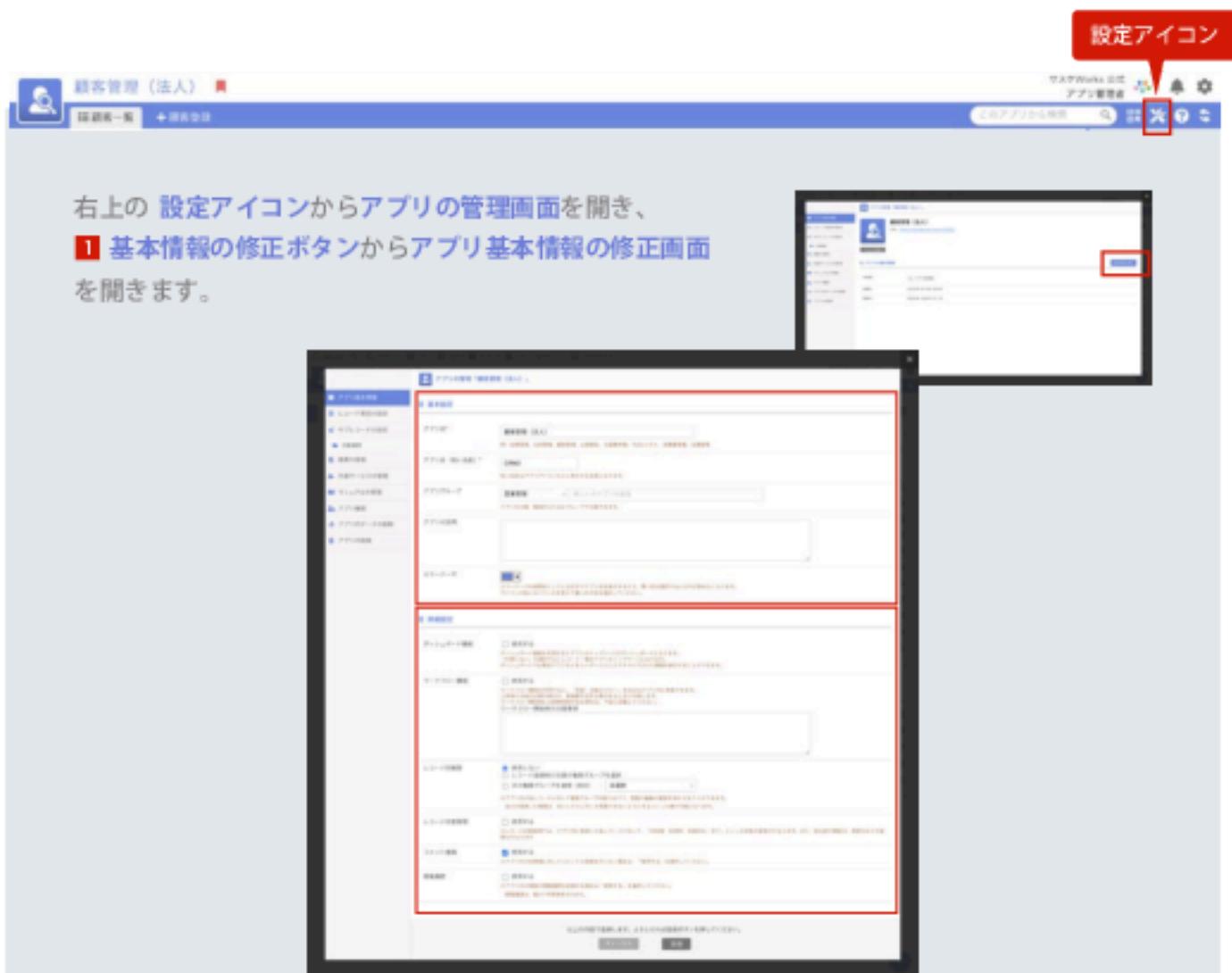
01 顧客情報の登録

02 活動履歴の登録

03 データの活用

04 アプリのカスタマイズ

04-1 アプリ名・アイコン・カラー等を変更する、各種機能を追加する



2 基本設定

以下の項目を変更することができます。

アプリ名 | アプリ名(短い名前) | アプリグループ | カラーテーマ | アプリの説明

② 基本設定の詳細はこちら（サスケWorksヘルプセンター）

3 詳細設定

必要に応じて、「□ 使用する」にチェックを入れることで以下の各種機能を追加することができます。

(コメント機能は、初期設定で「使用する」に設定しております。)

※APIアクセスを利用するにはプレミアムプランのご契約が必要です。

ダッシュボード機能 コメント機能 閲覧履歴 ワークフロー機能
レコード状態管理 Webフォーム機能 メール送信機能 APIアクセス
レコード別権限

③ 各機能の詳細はこちら（サスケWorksヘルプセンター）

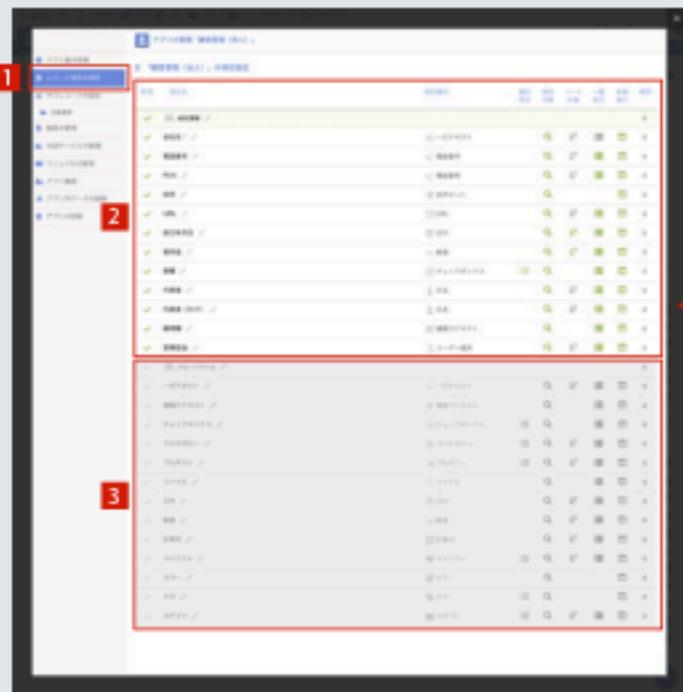
01 顧客情報の登録

02 活動履歴の登録

03 データの活用

04 アプリのカスタマイズ

04-2 顧客情報の項目を変更する



2 顧客情報として設定してある項目

- ✓ がついてアクティブになっている項目は、予め顧客情報として設定してある項目です。
各種アイコンから設定を変更したり、選択項目を追加することなどが可能です。

3 予備項目

- ✓ がついておらず、グレーアウトしている項目は、予備項目として設定しており、初期設定では使用していない項目です。この項目をアクティブにすることで、顧客情報の項目を追加することができます。

各種アイコンから設定を変更する

	項目の使用 / 未使用		項目名の変更		選択項目の選択		検索対象にする / しない		ソート対象にする / しない		一覧表示する / しない		詳細表示する / しない		順序の変更
--	-------------	--	--------	--	---------	--	---------------	--	----------------	--	--------------	--	--------------	--	-------

① レコード項目の設定詳細はこちら（サスケWorksヘルプセンター）

01 顧客情報の登録

02 活動履歴の登録

03 データの活用

04 アプリのカスタマイズ

04-3

[実例1] 顧客情報の項目を変更する

初期設定にはない「担当者様」の項目を追加



01 顧客情報の登録

02 活動履歴の登録

03 データの活用

04 アプリのカスタマイズ

[実例2] 顧客情報の項目を変更する 04-4 顧客情報の「業種」項目の選択肢に「水産養殖業」を追加する

設定アイコン

業種の選択肢に「水産養殖業」を追加する

この「業種」は、複数選択が可能な「チェックボックス」を使って作成されています。選択項目を作成するバツはこの他にも「ラジオボタン」「プルダウン」で作成することもでき、追加や削除は同様の方法で可能です。

1 「業種」項目の選択項目の総集アイコンをクリック
業種の分類項目の設定画面を開く

2 追加ボタンをクリックすると一番下に空の項目が追加されます。

3 追加された項目に「水産加工業」のテキストを入力
必要であれば右はじめの順序の変更アイコンから場所を移動します。

4 保存ボタンをクリックで「水産加工業」の項目追加が確定となります。

選択項目には、コード値やアイコン・色などを設定することができます。これらを設定する場合は、一度追加した項目を「保存ボタン」で確定させてから、改めて設定画面を開いて設定してください。

01 顧客情報の登録

02 活動履歴の登録

03 データの活用

04 アプリのカスタマイズ

04-5 活動履歴の項目を変更する(概要)

右上の 設定アイコンからアプリの管理画面を開き、左のメニューから ①サブレコードの設定下の活動履歴の設定画面を開きます。

アクティブになっている項目は、初期設定で顧客情報として設定している項目です。

②「活動履歴」の設定

以下の項目を変更することができます。

状態 | サブレコードのタイトル | 表示スタイル | 表示件数 |
一覧表示 | 標準項目の表示 | 合計桁の表示 | 権限グループ |
並び順

③「活動履歴」の項目設定

顧客情報と同様に、以下を組み合わせることで、項目の追加・変更等が可能です。

✓ 活動履歴として設定してある項目

✓ 予備項目

各種アイコンの設定

④ サブレコードの設定の詳細はこちら [Suseki Works ヘルプセンター]



サスケ Works ヘルプセンターで検索！

<https://help.work-s.app/hc/ja>